

# キッチンカーで街おこし

## 地域のイベント手助け

### 災害時活用、被災地支援も



旗揚げイベントとなった、草加宿場まつり会場（回向院通りで）



草加市移動販売車協会のメンバー

した。イベント主催者からの出店依頼や相談に応じる窓口となる一方、同業者の出店確保にもつながる。さらに、災害時にはキッチンカーの利点を生かし、避難所などのボランティア活動も視野に入れている。広く街の活性化を目指したキッチンカーの同業者団体は県内では初めてという。

協会発足を呼びかけたのは、クレープのキッチンカーを営業する遠藤ひとみさん（30）（同市谷塚町）。

2年前、県主催の女性創業セミナーを受講して開業。地域のイベント会場などで出店販売していたが、イベント主催者は飲食コーナーを設ける際には高齢化もあり、「テントや机などの準備、撤去が大変」で、業者に出店を依頼しようにもどこに連絡したらよいかわからない、という悩みを抱えていることがわかった。

「安心安全な食の提供、地域の活性化につながる活動」を目的に、①お客を第一に考え食材にこだわり、おいしいものを提供する志があること②県内一円での営業許可証を取得③PL（生産物賠償責任）保険に加入、現在も過去も反社会的勢力と関係がないこと④規約を作り、会員を募集している。

20周年記念のジナルバッグ

080・1143・706

協会では出店依頼者とキッチンカー経営者のパイプ役となる一方、キッチンカー

草加市や近隣で営業する「キッチンカー」の経営者らがこのほど、「草加市移動販売車協会」（遠藤ひとみ会長、会員12人）を旗揚げし、草加宿場まつり（6日）会場で活動をスタート

だけで、手間がかからずにぎわいができる地域住民から好評だった。キッチンカーは個人事業主。自分で出店場所を探すほか、仲介業者を通して出店するケースが多いが、仲介業者を通すとイベント主催者に仲介料などのコストがかかる。このため、遠藤さんは主催者側が余計なコストをかけずにキッチンカーを呼べ、同業者も出店場所の確保ができる窓口を」と同業者らに協会発足を呼びかけた。

生コン・建築材

砂利・砂セメント  
生コン製造販売！  
総合建築材一般販売！

生コンクリート  
日本工業規格認証取得工場

**(株)櫻井建材店**

本社工場/越谷市七左町1-123  
☎048(987)0211代 FAX(987)0215  
杉戸工場/  
☎0480(34)6987代 FAX(33)4857

次回発行は10月28日

東武よみうりは読売新聞の